

第 5 回霧島市総合計画審議会 会議要旨

開催日時	令和 5 年 2 月 2 日（木） 15：00～16:00		
開催場所	霧島市役所 3 階 庁議室		
出席委員	福永会長、宮本委員、鎌田委員、林委員、佐藤委員、新窪委員、寺村委員、岩橋委員、本田委員、兼松委員、白水委員、中島委員（計 12 人）		
事務局	出口企画部長、上小園企画政策課長、藤田企画政策グループ長、川床サブリーダー、藤山主査（計 5 人）		
コンサル	なし		
	公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数 0 人
会次第			
1 開会			
2 会長あいさつ			
3 議事			
(1) 計画案について			
(2) 答申案について			
(3) その他			
4 閉会			
審議結果等の概要 ☉：委員 Ⓜ：事務局			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画案について <ul style="list-style-type: none"> →事務局が資料に沿って説明。 ☉資料 2 の SDGs について、全施策にゴール 17 を設定したことはよいことだと思う。一方で、例えば教育の施策については貧困や食育、平和学習等に関するゴールを設定しないのかなど、他に増やすべきゴールもあると思われる。全体的なメリハリに配慮しながら、もう一度チェックをお願いしたい。 Ⓜ各個別計画との整合性をとりながら、国等が示す SDGs の資料等も参考に設定した経緯がある。ご指摘のとおり検討の余地がある施策・ゴールもあるため、再度確認したい。 ・ 答申案について <ul style="list-style-type: none"> →事務局が資料に沿って説明。 ☉資料 3 の P2、(3) の②について、糖尿病と CKD は別の話なので「糖尿病の重症化予防と CKD 予防ネットワークの推進」としてほしい。 ☉P1、(1) の②について、「ワーク・ライフ・バランス」の後に「ジェンダー平等」を加えてほしい。P3、(4) の⑤については、「自己実現を図る」ことのほかに「地域力を高める」こともできるのでその点も考慮してほしい。 ☉P3、(4) の⑥について、「近代化遺産」以外のものも入るので、「近代化遺産等」としてほしい。 ☉P3、(4) の⑦について、スポーツ・文化に親しむ機会の減少の原因はコロナ禍より人口減少など長いスパンの影響ではないか。「コロナ禍」を消すか、他の言葉に置き換えたらかどうか。 ☉P2、(2) の③について、渋滞解消は喫緊の課題だと思われる。そのような危機感が伝わる表現にできないか。 ☉渋滞の元は自家用車だと思うので、公共交通機関の活性化等の言葉もあればよいと思う。 ☉関連して P2、(1) の⑥に「鉄道」とあるが、公共交通として鉄道以外でも都市全体をネット 			

ワークでつなぐという視点もどこかにあればよいと思う。

㊦ご指摘の箇所については、修正を検討したい。

㊧「障害」の表記については何か配慮が必要か。

㊨市では、人を示す場合はひらがなで、それ以外は漢字で統一表記している。

・その他

㊩本計画書の配布方法は、見やすい計画書になったと思うので、学校教育の現場において、総合的な学習の時間などで計画を読み解いてはどうか。キャリア教育の機会にもなる。

㊪第一工大の授業では、総合計画を活用して市の取組等について紹介することもある。地域貢献活動などにも力を入れているので、本計画についても活用したい。

㊫よい計画ができて、市民が参加しなければ意味がない。地域の人が集まりやすい地区自治公民館に置いて、毎年の総会などで議題の一部として活用するなど、さまざまな方法を検討してほしい。

㊬難しい内容や長い文章の計画書は敬遠される可能性もある。公民館などでの活用も想定し、より簡潔なものがあったらよいと思う。

㊭ペーパーレス化を進めるため冊子は配布せず、基本的には市ホームページ等から閲覧していただく予定である。市ではGIGAスクール構想により一人1台タブレットを整備したので、授業等でも活用できないか。また、高等教育機関等へも活用をお願いできないか検討したい。なお、計画の概要版も作成する予定である。

会議資料

○会次第

○資料1_ふるさと創生有識者会議委員からのご意見

○資料2_計画案（SDGs対応表、KPI図表・コラム等）

○資料3_答申案

○資料4_総合計画審議会 質疑対応表（答申案用）